

# 着

# mono 通信

yoroduya

2023・2 vol.53



原町本店  
〒975-0003  
南相馬市原町区栄町2-83  
TEL: 0244-24-2929

いわき店  
〒970-8026  
いわき市平三倉69-8 第2地産ビル1F  
TEL: 0246-85-5298

みなさまこんにちは！2月になりました！春～は 名～のみ～の♪風～の寒さや～♪  
暦の上では春ですが、まだまだ冬真っ最中。寒いですが、対策しながらの着物生活を楽しんでおります。

さて、話は変わりますが、みなさまは年末ジャンボ宝くじはお買いになりましたか？万が一当選した方は当店でこっそりお買い物をしてください(笑)私は例年300円を越したことは全くありません...  
よく、宝くじを買うのに縁起の良い日とされる「寅の日」など、日本には暮らしを豊かにする暦が多数あります。その中でも、1年に5回だけやってくる「天赦日(てんしゃにち)」は、暦の上でも最強の開運日とされている吉日の一つです。天赦日は(てんしゃにち)または(てんしゃび)とも呼ばれ、“天が万物の罪を許す日”、つまりは“何事も許され、スピーディーに物事が進む日”とされています。そして、「一粒の糶(もみ)が万倍にもなって実る」といわれる吉日の一粒万倍日(いちりゅうまんばいび)。この天赦日と一粒万倍日が重なる日が、2023年は3日あります。1月6日(金)(終わってしまいました...)、3月21日(火・祝日)、8月4日(金)です。天赦日と一粒万倍日が重なれば、より開運パワーの強い日になるともいわれています！  
今年も縁起良く参りましょう～！！当たれ～宝くじ！！

東京キモノショー：24th - 26th MAR. 2023 IN NIHONBASHI  
TOKYO KIMONO SHOW



## <みんなで行こう！東京キモノショー>

今回の東京キモノショーには、よろづ屋も「キモノスタイル」で参加いたします！  
そこで、「東京キモノショー日帰りツアー」を計画いたしました。今回は、東京キモノショーの他にも特別に取引先の間屋訪問などの特典付きで、お客様と一緒に楽しみたいと思います。

日程：3月24日(金) ※詳しい行程は後日  
参加費：10,000円

(入場チケット・昼食・交通費込)

定員：7名様(先着順とさせていただきます)

受付開始日：2月18日(土) 10時より

(定員になり次第締め切)

## 東京キモノショー2023

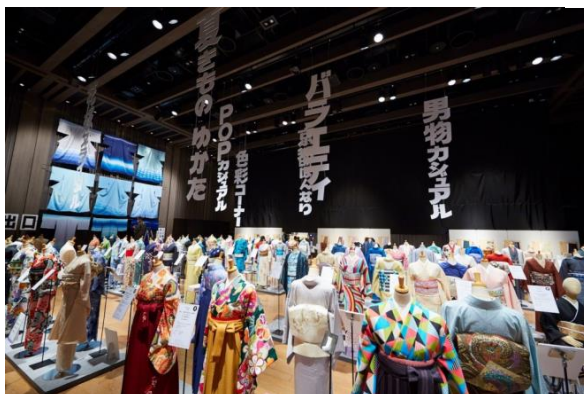
日程：2023年3月24日(金)～26日(日)  
10:00～18:00

会場：東京都中央区日本橋人形町問屋街界隈にて

メイン会場4会場・サテライト会場18会場  
合計22会場で同時開催

今年の東京キモノショーのテーマは「タイムカプセル」。昭和が注目されているいま。懐かしい昭和、知らなかった昭和を掘り起こして多面的に構成。そこへ行き着いた大正時代～戦前からの流れを辿りながら、「ネオ昭和レトロ」と「リアルでダイナミックな昭和」をお届けします。

※入場券の販売ならびに、ステージ座席券やワークショップの受付は2月1日より行います。詳しくは、右のQRコードをクリック！！



# < にっぽんの色と文様～その2 如月編～ >

日本の自然や文化から生まれた伝統の色や文様について一緒に学びましょう！

暦の上では春ですよ！

まだまだ寒い日が続きますが、着物で春を感じたいです。



## 若草色(わかさいろ)

淀みがなく、清々しい黄緑色です。大地に芽生えた瑞々しい小さな芽が懸命に伸びようとする様子は、無限のエネルギーを感じさせてくれます。新しい季節への希望に満ちた輝かしい色から、明るい未来が想像できますね。



## 紅梅色(こうばいろ)

梅の花は早春のシンボルでもあります。紫がかった紅色の慎ましやかな美しさは、古くから人々に愛されてきました。古い王朝の詩歌や『源氏物語』にも多く登場します。雪の舞う空に映える梅の蕾は、美しい絵画のようですね。



椿文は春を告げる花として「木」と「春」の漢字が使われるツバキを圖案化したものです。神社ではご神木にされていることから、神秘的で呪術的な植物とされています。武家社会の時代では椿の花は首がぽっきりと落ちるので模様としては嫌われていたという説も...

霞文は天体文様の一つで、平安時代から、絵画はもちろん、彫刻、陶器、漆器、染色など古来もっとも多く用いられている文様の一つです。霞は境界線や縄張りの意味を持つことから、災難除けなどに通じるとされています。



梅文は古代よりあり、またその種類も多い文様の一つです。植物文との構成文様で、松竹梅文や四君子文などには欠かすことのできない模様の一つです。梅はコケが生えるほどの老木になっても美しい花を咲かせることから長寿への願いが託されています。

## 着物のお手入れあれこれ

着物のお手入れはめんどくだし、お金もかかるし...など、着物は着たいけどお手入れのことまで考えると難しいと思っている方も多いと思います。めんどくなことにはプロに任せて、自分でできる範囲であれこれやってみませんか？知っておいて損はないお手入れのあれこれ教えます。

### <お手入れその4 部分洗い>

皮脂汚れなどがつきやすい衿や袖口、裾などを部分的に洗う方法で、衿拭きなどとも言います。揮発剤などを使用して、部分的に汚れを落とすのですが、ファンデーションなどの油性の汚れは落ちますが、汗などの水性の汚れは落ちません。あまり回数を着ていないお着物などで、衿だけ汚れてしまったものなどには効果があります。時間が経って古くなってしまった汚れは、部分洗いでも落ちない場合もあります。丸洗いより気軽にできて、生地を傷めないの大きな汚れのない着物のメンテナンスには向いています。当店でも部分洗いは承りますので、お気軽にご相談ください。ただし、丸洗いとほぼ同じ手間がかかってしまうので料金は同じになってしまいます。着用回数や汚れの程度で、どのようなお手入れをするのかの見極めも必要ですね。

今月のおススメ！



～薬膳八百屋～

薬膳茶 346円(税込)

今月のおススメ商品は、漢方家・青木満氏がブレンドした「薬膳茶」シリーズです。なぜ、呉服屋でお茶？と思われる方もいらっしゃると思いますが、実はよろづ屋には「食品事業部」という部署があります。和のある暮らしをテーマに、衣食住の提案をしていきたい思いから、今回食品事業部がイチオシで仕入れた商品です。薬膳八百屋の薬膳茶は、漢方薬のさじ加減の知恵がルーツとなっています。それぞれのお悩みに確かな手ごたえを感じていただけるように、和漢食材をブレンドしました。それぞれの体調に合わせて選べる4種類。生活習慣の乱れなどからくる、ちょっとした体調不良や、リラクセスしたい時などにぜひおススメです。1パックで、ティーカップ2杯分になります。急須やティーポットどうぞ！！このお茶で、体調や日常生活を見直すきっかけとなり、自然療法の素晴らしさの体験につながればと思います！

...若女将のつづやき...

みなさま、初詣は行かれましたか？私は、おみくじで久しぶりに「小吉」を引きました。しかも2ヶ所とも同じ「小吉」。書いてある内容もほとんど同じでした。今年は卯年ということで、飛躍の年などいいですが、「小吉」の私は飛べません(笑)水に映る月を掴もうとしても無理なので、ただじっと眺めて過ごしましょうということです。じっとしているのが大の苦手な私にじっとしてられるのかわかりませんが、心して1年を過ごしたいと思います。さて、私の趣味の一つに「御朱印集め」というのがありますが、3年ぶりに友人と東京の新宿～高田馬場～谷根千辺りを回ってきました。東京は仕事で行くことしかなく、観光などする時間もないので、久しぶりにゆっくり過ごせて大満足です。今年こそは出雲大社に行きたい！と3年越しの計画に友人たちと大盛り上がりでした。

